



形材門扉 直付調整ヒンジ

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

-  **警告** ・取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
-  **注意** ・取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明



-  **お願い** ・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
-  **補足** ・説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

ネジ等の締結部品の記号

ネジやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1a、1b、2c等)
締結部品の種類は「各ページの右上」または「**梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

□ 施工の前に

-  **警告**
 - 門扉は人や車の出入りする場所に設置するものです。使用用途・目的を踏まえた上で必ず安全な場所に設置してください。特に開閉時の扉が公道(道路面)に飛び出さないようにしてください。重大な事故につながる恐れがあります。
-  **注意**
 - 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
 - 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。

□ 施工上のご注意

-  **注意**
 - ボルト、ねじは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付トルクで固定した後ゆるみがないか確認してください。
M4ねじ：2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm) M6ボルト：5.2N・m±0.5N・m(52±5kgf・cm)
M8ボルト：20.0N・m±0.5N・m(200±5kgf・cm)

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

施工上のご注意

つづき

お願い

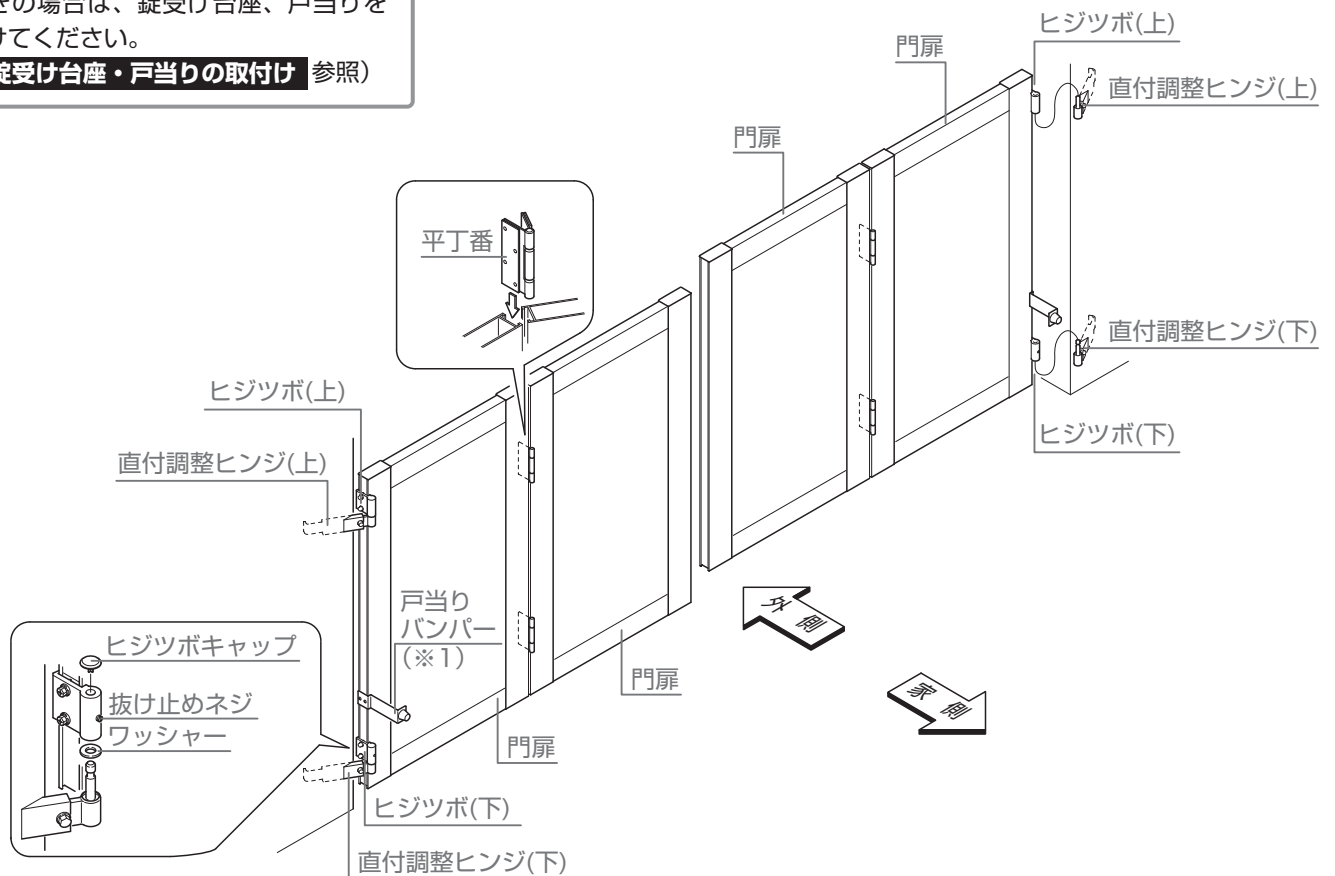
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全带、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行ってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください

各部の名称

※本図は「4枚内開き直付式」の場合のイラストで説明しています。

お願い

- 戸当りバンパー（※1）が取付かない製品もあります。
- 片開きの場合は、錠受け台座、戸当りを取付けてください。
（ 5 錠受け台座・戸当りの取付け 参照）

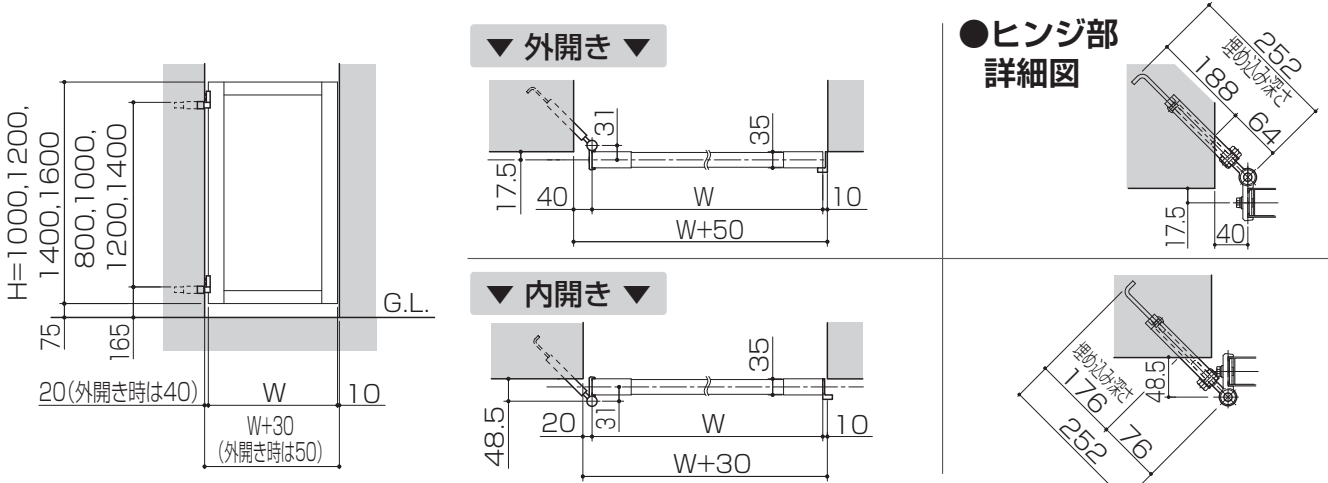


1 基本寸法図

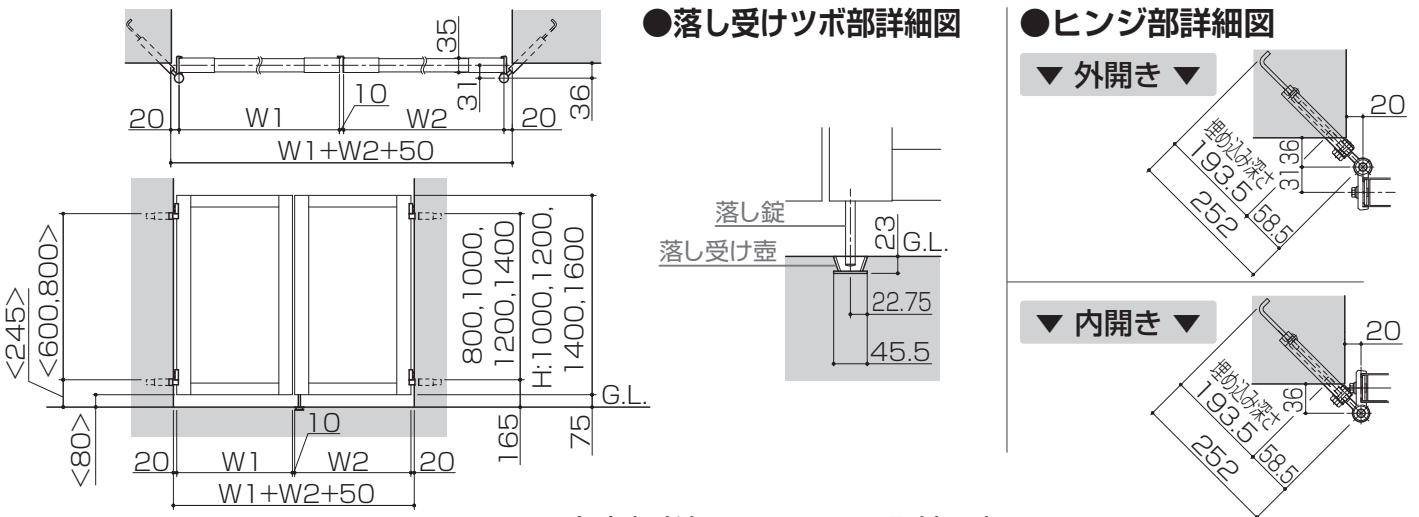
補足

- W=門扉巾寸法・H=門扉高さ寸法を示しています。
- 下図はH=1200の内観図です。
- 錠の納まりは、各種門扉の適用錠の納まりを参照してください。

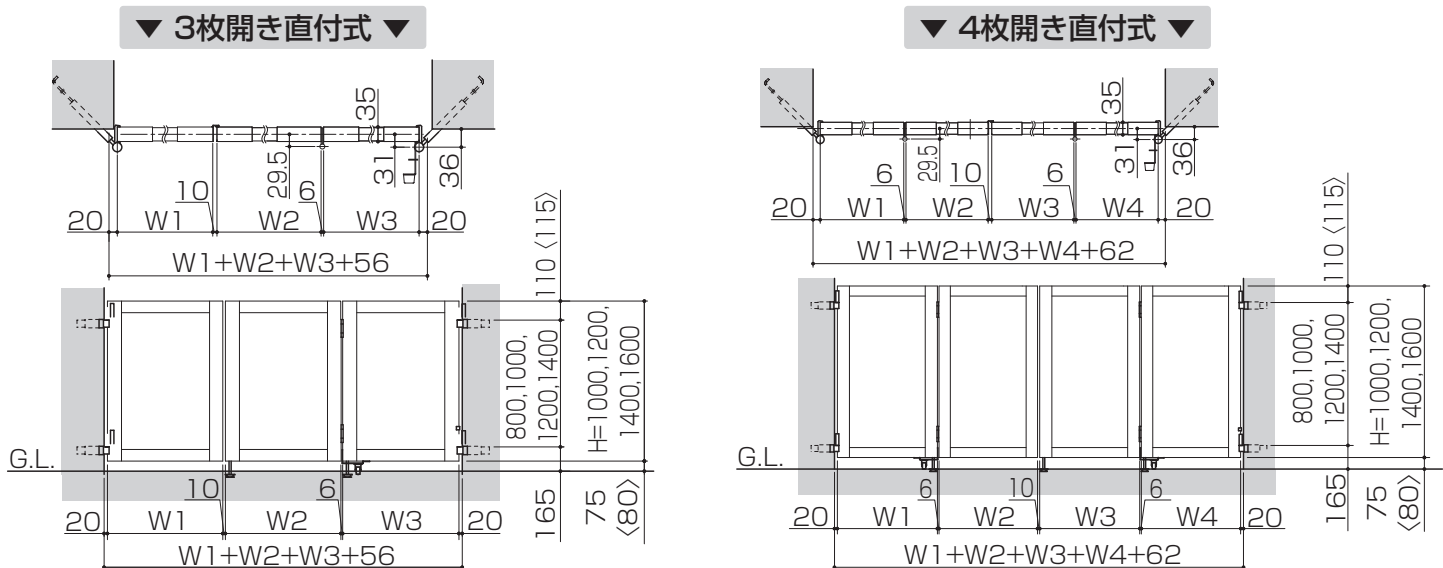
1-1 片開き直付式 ※ラッチ錠の場合、片開き直付式納まりはできません。



1-2 両開き直付式 ※< >内寸法はピュアスタイル門扉の場合を示しています。



1-3 3、4枚開き直付式 ※< >内寸法は、キャスター取付け時を示しています。 ※戸当りバンパーは、ヒンジ部を外開きにした時には取付けできません。

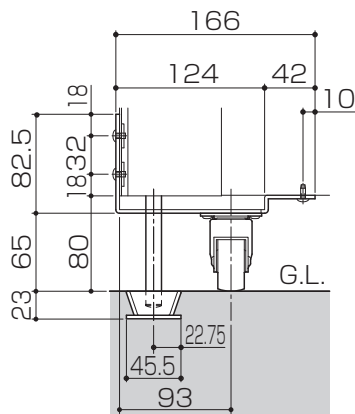


1 基本寸法図

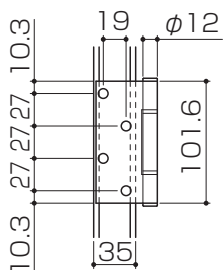
1-3 3、4枚開き直付式

つづき

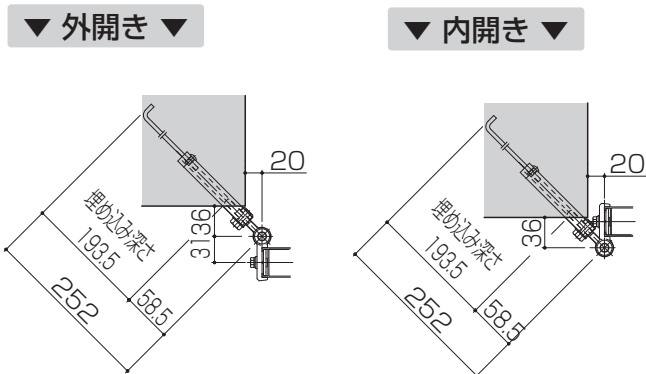
●キャスター部詳細図



●平丁番部詳細図



●ヒンジ部詳細図



2 直付調整ヒンジの埋め込み

2-1 片開き

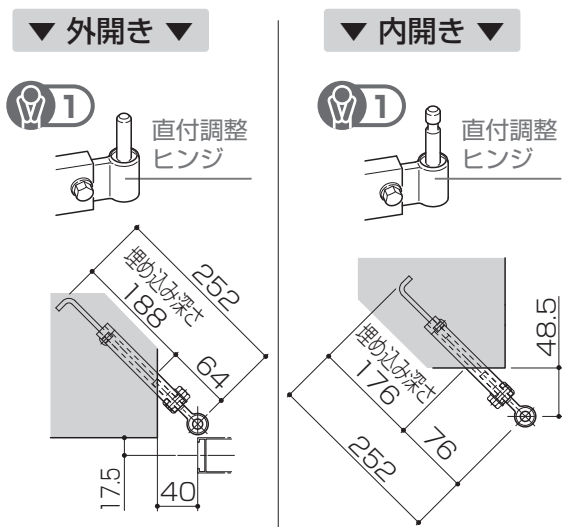
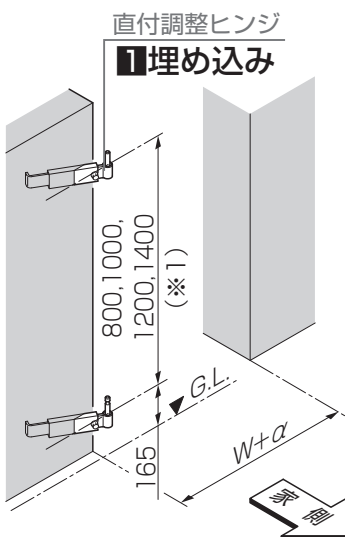
1: 直付調整ヒンジを埋め込み

お願い

- $W+\alpha$ 寸法は、1 基本寸法図 を参照してください。
- 直付調整ヒンジのレベル合わせを正確に行ってください。扉の吊込みができなかったり、施錠不良の原因になります。(※1)

お願い 1

- 直付調整ヒンジには、上部用と下部用があります。上下を確認して埋め込んでください。

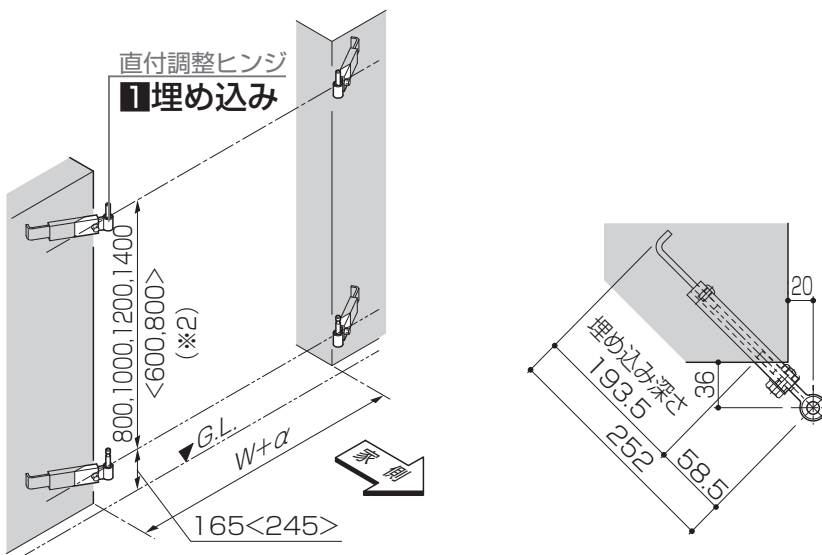


2-2 両開き・3 / 4枚開き

1: 直付調整ヒンジを埋め込み

お願い

- < >内寸法は、ピュアスタイル門扉の場合を示しています。
- $W+\alpha$ 寸法は、1 基本寸法図 を参照してください。
- 直付調整ヒンジのレベル合わせを正確に行ってください。扉の吊込みができなかったり、施錠不良の原因になります。(※2)



3 門扉の吊込み (吊元側)

3-1 ヒジツボの取付け

お願い

- ヒジツボは、工場出荷時に仮組みされています。

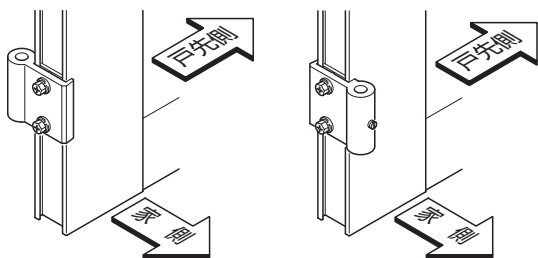
- 1: ボルトを少し緩める
- 2: 門扉本体の縦框のミズにヒジツボを挿入
- 3: 任意の位置にヒジツボを仮止め

お願い

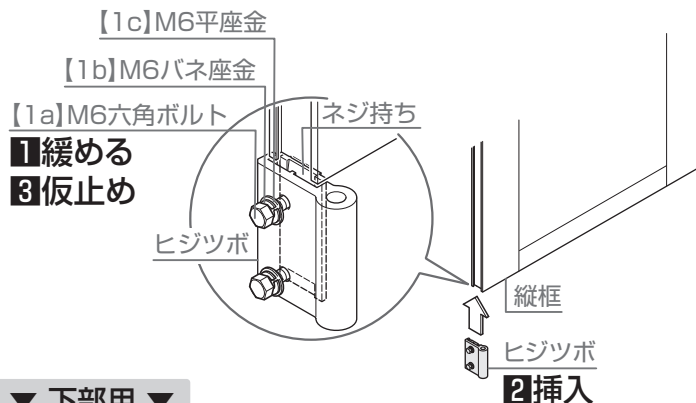
- ヒンジツボには上下があります。下部用には抜け止めネジ(※1)がついています。
- 内開きと外開きでは、ヒンジツボの取付方向が異なります。取付け前に、確認してください。

▼ 外開き ▼

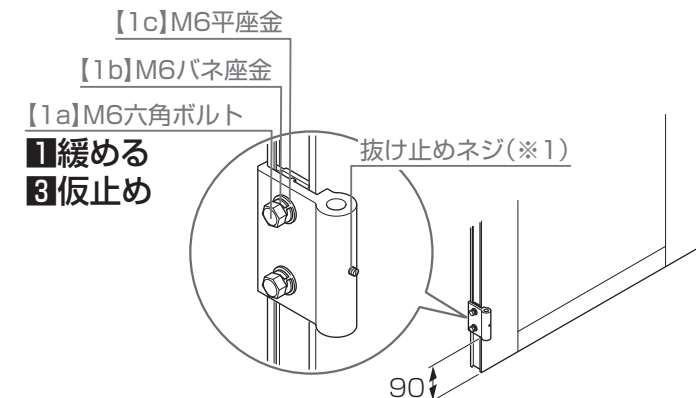
▼ 内開き ▼



▼ 上部用 ▼



▼ 下部用 ▼



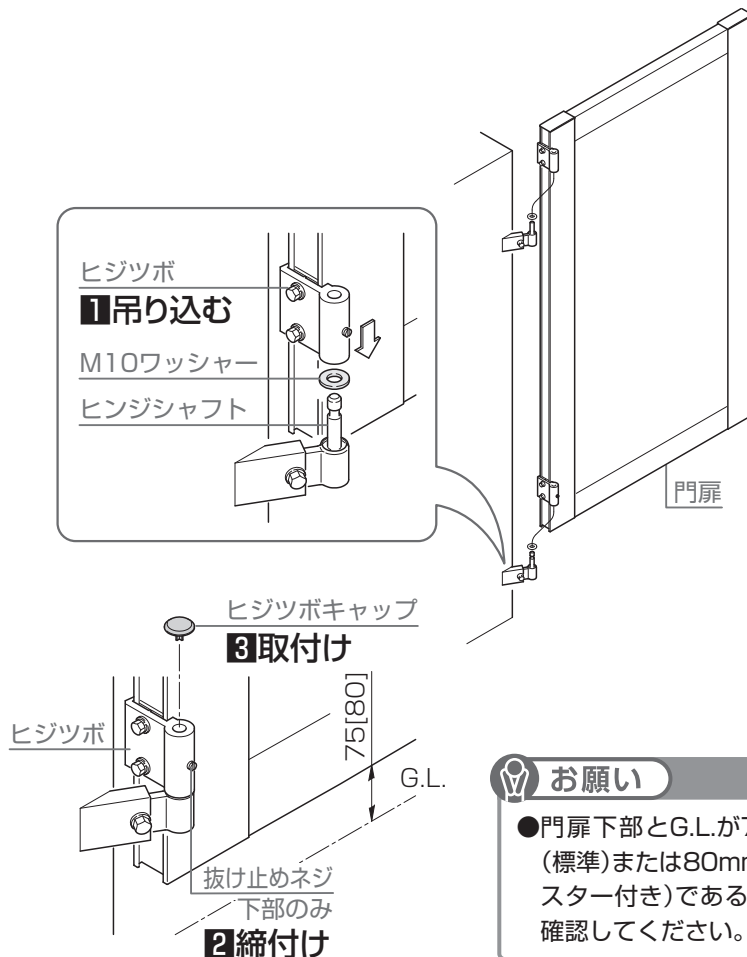
3-2 門扉の吊込み

- 1: ヒンジシャフトに「M10ワッシャー」を差し込み、門扉を吊り込む

お願い

- ヒンジシャフトは下部が長くなっています。下部のヒンジを先に挿入すると作業が容易に行えます。

- 2: 下部のヒンジボの抜け止めネジを締付け
- 3: ヒンジボキャップを取付け



お願い

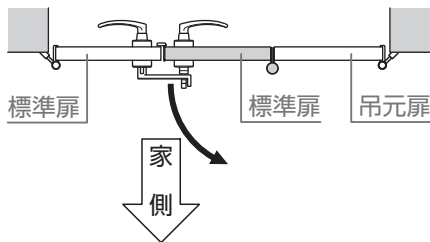
- 門扉下部とG.L.が75mm(標準)または80mm(キャスター付き)であることを確認してください。

4 門扉の吊込み (3 / 4 枚開きの場合)

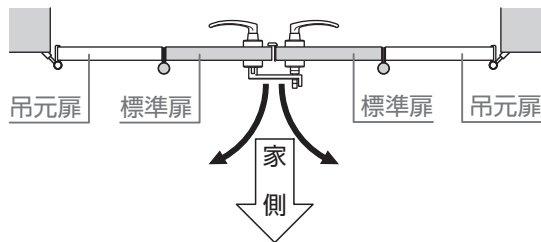
4-1 開き勝手の確認

1: 門扉の開き勝手を確認 (↑ は平丁番の向きをあらわしています)

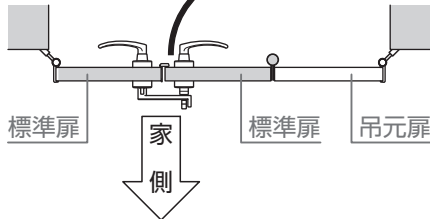
▼ 内開き(3枚) ▼



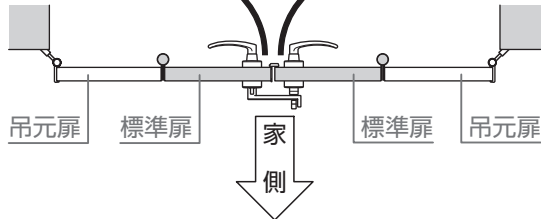
▼ 内開き(4枚) ▼



▼ 外開き(3枚) ▼



▼ 外開き(4枚) ▼



4-2 平丁番の取付け

お願い

▼ 門扉の縦框にキャップが付いている場合 ▼

- キャップを取外してください。取外し方法は、各商品ごとの施工説明書を参照してください。

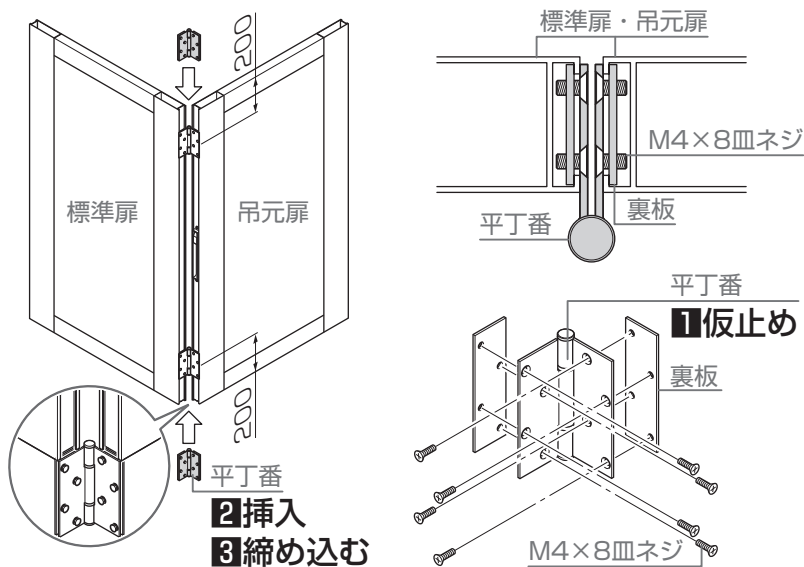
1: 平丁番を裏板に皿ネジで仮止め

補足

- 平丁番は上・下共通です。

2: 平丁番を標準扉・吊元扉の溝に挿入

3: 平丁番を標準扉・吊元扉の任意の位置にて締め込む



4-3 戸当りバンパーの取付け

補足

- 戸当りバンパーが取付かない製品もあります。

お願い

- 戸当りバンパーは、工場出荷時に仮組みされています。

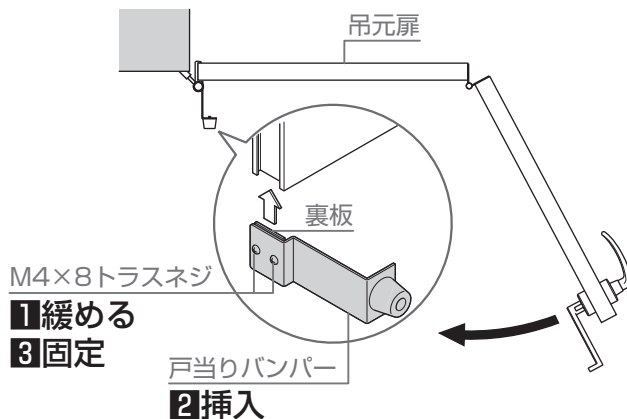
▼ 門扉の縦框にキャップが付いている場合 ▼

- キャップを取外してください。取外し方法は、各商品ごとの施工説明書を参照してください。

1: プラスドライバーでネジを少し緩める

2: 戸当りバンパーを吊元扉の下端からミソに挿入

3: 戸当りバンパーを任意の位置で固定



5 錠受け台座・戸当りの取付け

※片開きのみの作業です。

- 1: 右図および寸法表でA・B寸法を確認
- 2: 錠受側の壁に、φ11mm、深さ50mmの穴を2ヶ所あける
- 3: プラグボルトを取付け

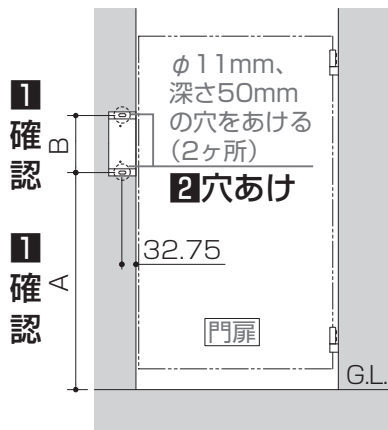
お願い

▼ 壁面がタイル仕上げの場合 ▼

- 専用のドリルキリを使用してください。

- 4: 片開き用錠受け台座を壁面に取付け
- 5: 門扉の開きに応じて、召し合わせ戸当りを取付け

● 穴あけ位置図 (内観図)



● A・B寸法表

▼ 開き門扉ABウッディ YS3型, TS2型の場合 ▼

高さ	A	B
H1000	671	158
H1200		

● A・B寸法表

▼ 上記以外の門扉の場合 ▼

高さ	A	B	高さ	A	B
H1000	704	138	H1600	904	138
H1200					
H1400					

お願い 1

▼ 内開きの場合 ▼

- 召し合わせ戸当りに仮組みされているネジ持ちを溝にスライドし錠受け台座中心と同じ高さで取付けてください。

▼ 内開きの場合: 戸当り中心位置 ▼ (開き門扉ABウッディ YS3型, TS2型の場合)

高さ	門扉下端より
H1000	675
H1200	

▼ 内開きの場合: 戸当り中心位置 ▼ (上記以外の門扉の場合)

高さ	門扉下端より	高さ	門扉下端より
H1000	698	H1600	898
H1200			
H1400	798	H2000	

▼ 外開きの場合 ▼

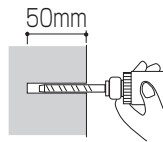
- 召し合わせ戸当りに仮組みされているネジ持ちを外し、片開き用錠受け台座に取付けてください。

▼ 外開きの場合 ▼ (開き門扉ABウッディ YS3型, TS2型の場合)

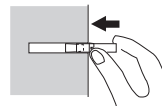
- 錠受け上部へ取付けてください。

3 取付け

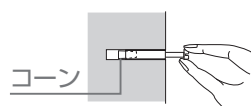
- 1 φ11mmの穴をあける



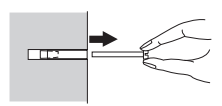
- 2 プラグを穴に差込む。



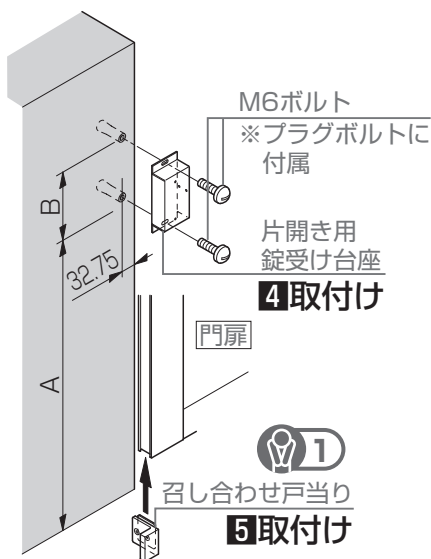
- 3 M6ボルトを回し込んで、プラグのコーンを引きよせる。



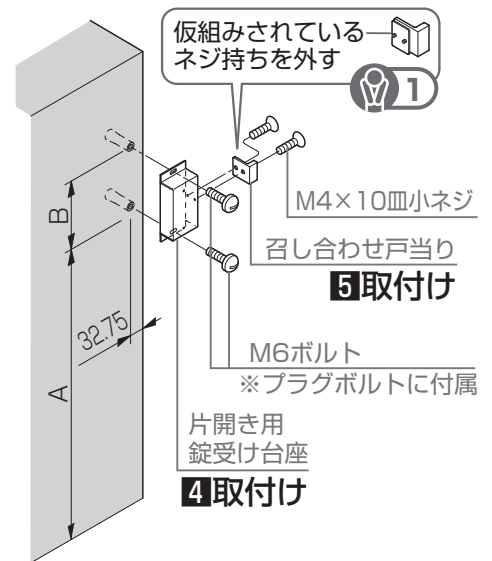
- 4 M6ボルトを外す



▼ 内開き納まりの場合 ▼ (内観図)



▼ 外開き納まりの場合 ▼ (内観図)



お願い

- 錠の取付けは、錠の説明書を参照してください。

お願い

▼ 開き門扉ABウッディ YS3型, TS2型の場合 ▼

- 錠受け台座の形状が異なります。

6 ヒンジの調整

お願い

- 戸当り・錠など、他金物取付け完了後に各基準寸法・扉の水準などがそろっているか確認・調整してください。
- 戸当り・錠などの取付けは、各梱包内の施工説明書を参照してください。

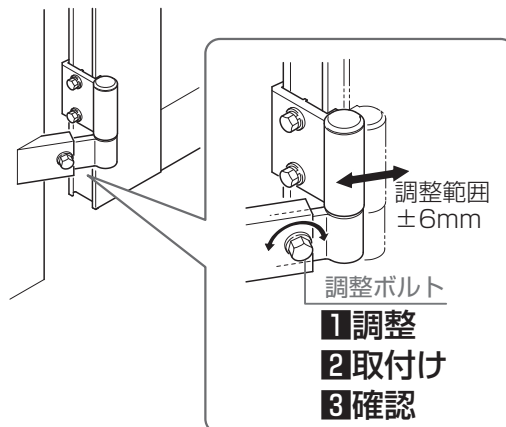
1:調整ボルトを緩め、位置を調整

お願い

- ヒンジの調整範囲は±6mmです。

2:調整完了後、ボルトを締め付けて、ヒンジを確実に取付け

3:すべてのビス・ボルトが確実に固定されているか確認



梱包明細表

【1】ヒンジセット (ヒンジ小箱内)			
名 称	略 図	員 数	
		片開き	両・3/4枚開き
直付調整ヒンジ (上) (ヒジツボ、M10ワッシャー仮組み)		1	2
直付調整ヒンジ (下) (ヒジツボ、M10ワッシャー仮組み)		1	2
ネジ持ち		2	4
戸当りセット (※1) (ネジ持ち、M4×10皿小ネジ仮組み)		1	—
錠受け台座		1	—
M6プラグボルトセット		2	—
【1a】M6×15六角ボルト		4	8
【1b】M6ばね座金		4	8
【1c】M6平座金		4	8
取付説明書	—	1	1
取扱説明書	—	1	1

※1:下記部品は、門扉本体が落とし錠付きでないタイプの場合のみに含まれています。

落とし棒取付穴フサギカバー：1個

M5×12トラス：2本

穴フサギシール：2枚

長尺戸当り施工説明書：1冊

取説コード

J657

JZZ636156A
201907A_1049
201912B_1049